



学校だより  
第12号



# 静修



令和5年1月10日

学校教育目標「ふるさとを愛し、自立して仲間とともに生きる「静修」の子の育成」

あけまして  
おめでとう  
2023

昨年、保護者の皆様・地域の皆様には、本校の教育活動に対しまして多大なお力添えをいただき、本当にありがとうございました。

いよいよ静修小学校最後の年がスタートします。統合に向けて不安とともに期待がふくらみますが、子どもたちが少しでも気持ちよく日高小に通えるよう全教職員が一丸となって取り組んでいきます！

本年もどうぞよろしく願いいたします！

静修小学校職員一同

## 兎の登り坂！

兎年にちなんだことわざに「兎の登り坂」があります。「得意分野で実力を発揮することのたとえ、または、条件に恵まれ、滞りなくトントン拍子に進むこと」という意味です。うさぎは前足が短くて後ろ足が長いので、坂を駆け上がるのが早く、得意であることに由来しているそうです。「得意なことを伸ばす」ことは、自分の夢を持ち、それを実現させるための目標を立て、計画を作り、実践するための大きなキーワードになるのではないのでしょうか。得意なこととは、別に「勉強」に限ることはありません。「絵を描く」「走る」「本を読む」「音楽を奏でる」「サッカーに打ち込む」「PC入力のスピードを高める(タイピングランド)」「ダンスを踊る」など、何でも良いと思います。「得意なことを伸ばす」ことは、自分の自信につながります。自信がつけばチャレンジする勇気が生まれます。

今年は4月に統合を控えています。不安と期待が入り混じった中、静修の子ども達には、何か自分の得意技を一つ磨いて日高小に飛び込んでほしいと思います。そのために、新しい世界へのチャレンジの年、我々職員と保護者の皆様、そして地域の方々が一丸となって子ども達の未来を支えていけたら良いなと考えています。本年もこれまでと変わらぬご協力とご支援をどうぞよろしくお願いいたします。